



2020年3月 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

2019年度も残すところあと一か月になってしまいました。

まだ生まれて三年。今だからこそ自由にのびのびと遊び、自らの実体験の中で発見したり、考えたりができる環境を用意したいと思い、過ごしてきた一年でした。自我が芽生えていくこの時期、お友達とのやり取りの中で相手の気持ちを知ったり、気づいたり、そのやり取りを丁寧に見ていけるのが幼児期なのかなと思います。

喧嘩も止めて諭すのは簡単ですが、それでは「大人がだめって言ったからやめる。」となり、その結果、「喧嘩はいけません」となってしまいます。いけないのは喧嘩ではなく、そのやり方です。

大切なのは一緒に原因を探ることと、解決するためにはどうしたらいいのかを考え、子ども自身がそれに気づいていけることだと思います。気持ちの無いままに謝ればいいというものも、何か違いますよね。

大人になって大きな声で喧嘩をする人は確かに恥ずかしい。だからこそ、今のこの時期にたくさん経験していくことで「今、怒ったのは、私がこれを言ったからだな。」とか「そっか、そうされたら嫌なんだ。」と他人の気持ちに自分で気づけるようになっていきます。たくさんのやり取りの中で、自分で気づいて考え、解決していくことで自然と我慢ではなくトラブルに巻き込まれることが減っていき、結果、人間関係が楽で楽しい人生が待っていると思います。ひとりひとりの性格の違いもありますが、今、おとなしい子どもが何も抱えていないかというそんなことは全くなく、その子なりに悩んで、我慢して…と色々な事と戦っています。子どもはストレートなので、言葉によってはかなり傷ついてしまうようなことを平気で、またはわざとと言うようなこともよくあります。そのような時には大人が入りますが、喧嘩を止めた後にはなぜその言葉（その事柄）が良くなかったのかを一緒に考えていきます。子ども達も随分成長したもので、言葉の足りない時に仲裁に入ることは減ってきていますし、自分たちで解決できる場面も増えてきています。

社会情勢が不安で、学歴だけでは安心できないこの時代だからこそ、大切になってくるのは社会性、つまりコミュニケーション能力で、友達や仲間がいれば、家の外で何が起ころうとも味方がいるはず。その根底にある心の部分が育つのは幼児期だと私は考えています。未来の日本を背負っていく子どもたちです。心の温かい子どもに育っていきますよう、残りの1か月見守っていきたいと思います。

1年間たくさんのご協力を頂き、温かい目で見守って頂けたことに感謝いたします。ありがとうございました。

3月生まれのおともだち



これからの予定

- 6(金) 英語で遊ぼう
- 13(金) たてわり・会食
- 18(水) 誕生会
- 19(木) たてわり・お楽しみ会
- 19(木) 避難訓練
- 25(水) お別れ会
- 27(金) 英語で遊ぼう

🌸🌸🌸 クラス移行について 🌸🌸🌸

進級に向けて、3月29日(月)よりそう組で過ごします。

★移行前に子どもたちに今までの作品の持ち帰りを
お願いしております。16(月)までに紙袋に大きく名前を
書いて、用意していただくようお願いいたします。